

年間授業計画

成瀬 高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

使用教科書：（探求 現代の国語）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話 聞	書	読					
1 学 期	A 単元 ガイダンス 表現の手法1 【知識及び技能】 科目の目的の理解 スピーチをする 【思考力、判断力、表現力等】 他者に伝える方法を考えて発表する 【学びに向かう力、人間性等】 他者のスピーチを聞いて、自己の表現力の向上に役立てる方法を深める	・指導事項 現代の国語の学習の目的 スピーチから傾聴する方法 ・教材 表現の手法1 スピーチ ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り	◎	○	○	●現代の国語を学ぶ目的を理解できたか。 ●1分間スピーチの内容を考え準備できたか。 ●他者のスピーチを傾聴できたか。 ●他者のスピーチから学ぶことを見つけ、整理できたか。 ●他者のスピーチから思うことや考えることを文章に書くことができたか。	○	○	○	6
	B 単元 体験と思索I 【知識及び技能】 音読 文章の読解 漢字の読み 【思考力、判断力、表現力等】 筆者の考えについて考えを深める 【学びに向かう力、人間性等】 他者と話し合いながら筆者の考えを深め、自分の見解をまとめる	・指導事項 音読 読解の方法 話し合いの方法 漢字テスト ・教材 わからないぐらいがちょうどいい ふしぎと人生 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約	○	◎	○	●正しく本文を読み取れたか。 ●筆者の考えを正しく理解できたか。 ●他者と協力して文意を把握し、内容について理解を深められたか。 ●他者と意見を交換し、他者の考えを理解し、考えを深め、自分の見解をまとめられたか。	○	○	○	6
	C 単元 体験と思索I 【知識及び技能】 音読 文章の読解 漢字の読み グラフや図表の読み取り 【思考力、判断力、表現力等】 筆者の考えについて考えを深める グラフや図表から考えを深める 【学びに向かう力、人間性等】 他者と話し合いながら筆者の考えを深め、自分の見解をまとめる	・指導事項 音読 読解の方法 話し合いの方法 グラフや図表の理解 漢字テスト ・教材 読書は必要か あなたの「世界」を変えるかも ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約	○	○	◎	●正しく本文やグラフや図表を読み取れたか。 ●筆者の考えを正しく理解できたか。 ●他者と協力して文意を把握し、内容について理解を深められたか。 ●他者と意見を交換し、他者の考えを理解し、考えを深め、自分の見解をまとめられたか。	○	○	○	6
	D 単元 評論I 評論II 【知識及び技能】 音読 文章の読解 漢字の読み 【思考力、判断力、表現力等】 筆者の考えについて考えを深める 【学びに向かう力、人間性等】 他者と話し合いながら筆者の考えを深め、自分の見解をまとめる	・指導事項 音読 読解の方法 話し合いの方法 漢字テスト ・教材 ほどほどのデザイン 言葉の力 サイボーグとクローン人間 評論解析A ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約	○	◎	○	●正しく本文を読み取れたか。 ●筆者の考えを正しく理解できたか。 ●他者と協力して文意を把握し、内容について理解を深められたか。 ●他者と意見を交換し、他者の考えを理解し、考えを深め、自分の見解をまとめられたか。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		○	○		1

成瀬 高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 1組～7組

使用教科書：（桐原書店 探求 言語文化）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話 聞	書	読					
1 学 期	A 単元 ガイダンス 古文入門 【知識及び技能】 古文の理解 音読 【思考力、判断力、表現力等】 文意を知る 内容の把握 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力して文意の解釈	・指導事項 言語文化の目的 音読 仮名遣い ・教材 古典と文化 古文と古語 児のそら寝 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り		○	○	●歴史的仮名遣いと現代仮名遣いの違いを理解できたか。 ●古語辞典の使い方を理解できたか。 ●文に即して正しく音読できたか。 ●他者と協力して文意を把握し、内容について理解を深められたか。	○	○	○	5
	B 単元 古文入門 【知識及び技能】 音読 文節と単語の理解 ノート作成 動詞の活用 【思考力、判断力、表現力等】 工夫してノートを作る 文意を知る 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力して動詞の活用を把握 文章を通して自己の生き方を考える	・指導事項 音読 ノート作成 文法書の活用 ・教材 検非違使忠明 動詞の活用 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約		○	○	●正しく音読できたか。 ●工夫してノートを作成できたか。 ●文法書を活用して分と文節と単語の理解ができたか。 ●他者と協力して文意を把握し、内容について理解を深められたか。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		○	○		1
	C 単元 古文入門 随筆と日記 【知識及び技能】 音読 用言の活用 古文単語の理解と活用 和歌の理解 係り結びの理解 【思考力、判断力、表現力等】 文意を把握し考察を深める 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力して用言を把握する 文章を通して教訓的思考を学ぶ	・指導事項 音読 古文単語テスト 文法書の活用 現代語訳の方法 ・教材 大江山 ある人弓射ることを習ふに ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約 クラスノートブックの活用		○	○	●正しく音読できたか。 ●文法書を活用して用言の仕組を理解できたか。 ●古文単語テストを通じて単語の意味や成り立ちを理解できたか。 ●本文の内容を通じて筆者の意図を理解し、自己の生活や生き方に反映させようとしたか。	○	○	○	10
定期考査				○	○		○	○	1	
2 学 期	D 単元 近代の小説 【知識及び技能】 音読 漢字の理解 文中語句の把握 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の心情理解 翻案の意義と効果の理解と考察 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し登場人物の心情把握 内容から人の生き方を考える	・指導事項 音読 語句の知識 文章の読解 自己の意見と他者の意見の比較 ・教材 羅生門 羅城門の上層に登りて死人を見る 盗人のこと ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約		○	○	●正しく音読できたか。 ●登場する語句や場所等の理解ができたか。 ●登場人物の心情を把握できたか。 ●他者と意見を交換し、内容の理解を深められたか。 ●今昔物語と比較して翻案について理解し、考察を深められたか。	○	○	○	4
	E 単元 漢文入門 【知識及び技能】 漢文訓読の仕組の理解 書き下し文や現代語訳の理解 基礎的な句法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の心情理解 漢文表現の効果と考察 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し登場人物の心情把握 内容から人の生き方を考える	・指導事項 音読 訓読の方法 漢字の読解 句法を活用した現代語訳の方法 ・教材 漢文の基礎 朝三暮四 塞翁馬 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約 訓読の方法をスライドで理解		○	○	●正しく音読できたか。 ●漢文訓読の基本的なルールを理解できたか。 ●基本的な句法の理解ができたか。 ●書く下し文を作成することができたか。 ●現代語訳の方法を理解できたか。 ●現代の四字熟語や故事成語の意味を理解し、本文の内容と比較し、理解を深められたか。	○	○	○	8
	定期考査				○	○		○	○	1

2 学 期	F 単元 随筆と日記 【知識及び技能】 音読 用言の活用の理解 古文単語の理解と活用 和歌の理解 【思考力、判断力、表現力等】 文意を把握し考察を深める 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し登場人物の心情把握 内容から考察を深める	・指導事項 音読 古文単語テスト 文法書の活用 現代語訳の方法 ・教材 門出 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約 クラスノートブックの活用	○	○	●正しく音読できたか。 ●文法書を活用して用言の仕組を理解できたか。 ●古文単語テストを通じて単語の意味や成り立ちを理解できたか。 ●本文の内容を通じて筆者の意図を理解し、自己の生活や生き方に反映させようとしたか。	○	○	○	6
	G 単元 物語と軍記 【知識及び技能】 音読 用言の活用の理解 古文単語の理解と活用 和歌の理解 【思考力、判断力、表現力等】 文意を把握し考察を深める 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し登場人物の心情把握 内容から考察を深める	・指導事項 音読 古文単語テスト 文法書の活用 現代語訳の方法 ・教材 東下り 芥川 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約 クラスノートブックの活用	○	○	●正しく音読できたか。 ●文法書を活用して用言の仕組を理解できたか。 ●古文単語テストを通じて単語の意味や成り立ちを理解できたか。 ●本文の内容を通じて筆者の意図を理解し、自己の生活や生き方に反映させようとしたか。	○	○	○	8
	定期考査		○	○		○	○		1
	H 単元 和歌の創作 【知識及び技能】 和歌の創作 【思考力、判断力、表現力等】 自分の思いを和歌に託す 【学びに向かう力、人間性等】 和歌の創作によって他者へ自分の考えや思いを伝える	・指導事項 和歌の創作の方法 折句の理解 ・教材 恋する伊勢物語 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約 課題の提出	○	○	●和歌の創作の方法と修辞法を理解できたか。 ●自分の思いや考えを和歌に託して表現できたか。	○	○	○	1
3 学 期	I 単元 物語と軍記 【知識及び技能】 音読 助動詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の心情理解 文意を把握し考察を深める 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し登場人物の心情把握 内容から人の生き方を考える	・指導事項 音読 古文単語テスト 文法書の活用 現代語訳の方法 ・教材 木曾の最期 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約 クラスノートブックの活用	○	○	●正しく音読できたか。 ●文法書を活用し助動詞の仕組を理解できたか。 ●古文単語テストを通じて単語の意味や成り立ちを理解できたか。 ●本文の内容を通じて筆者の意図を理解し、自己の生活や生き方に反映させようとしたか。	○	○	○	8
	J 単元 史伝 【知識及び技能】 漢文訓読の仕組の理解 書き下し文や現代語訳の理解 基礎的な句法の理解 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の心情理解 漢文表現の効果を考察 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協力し登場人物の心情把握 内容から人の生き方を考える	・指導事項 音読 訓読の方法 漢字の読解 句法を活用した現代語訳の方法 ・教材 鶏口牛後 鶏鳴狗盗 臥薪嘗胆 ・一人1台端末の活用 等 授業時の振り返り 意見の集約 訓読の方法をスライドで理解	○	○	●正しく音読できたか。 ●漢文訓読の基本的なルールを理解できたか。 ●基本的な句法の理解ができたか。 ●書く下し文を作成することができたか。 ●現代語訳の方法を理解できたか。 ●現代の四字熟語や故事成語の意味を理解し、本文の内容と比較し、理解を深められたか。	○	○	○	8
	定期考査		○	○		○	○		1
	K 単元 一年間の総括と振り返り								1
									合計
									70

成瀬 高等学校 令和5年度(2学年用) 教科 国語 科目 文学国語

教科: 国語 科目: 文学国語 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 7 組

使用教科書: (文学国語 (大修館書店))

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活における必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
		話	書	読	読					
随想・評論(一) 教材「十八歳の選択」 【知識及び技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」について、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。	・筆者の経験に基づいた考えを読み取る。 ・筆者の考えを読み取った後、自己の体験に基づいて文章を書く。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用			○	○	【知識・技能】 ・文学的な文章をよむことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	2
小説(三)教材「山椒魚」 【知識及び技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品の構成や興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。	・構成や表現の効果に着目しながら、寓意的な表現に込められた主題を読み取る。 ・登場人物の心理の動きを把握し、主題について深く考える。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用 等			○		【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	8
定期考査							○	○		1
小説(二)教材「山月記」 【知識及び技能】 ・文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえて、作品の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文体の特徴や語りの構造に興味をもち、登場人物の心情や境遇をふまえて、作品を読み味う。	・登場人物の心理の動きを把握し、主題について深く考える。 ・『人虎伝』との比較をおこなうことで、『山月記』の理解を深めさせる。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用 等			○		【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	8
定期考査							○	○		1
小説(四)教材「こころ」 【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人間関係を押さえて、作品の魅力を読み味う。	・登場人物の心情理解をとおして、自己の生き方や他者との関わりを学ぶ。 ・本格的な小説を読み味わうことで、読解に必要な総合的な力をつける。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用 等			○		【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	10
定期考査							○	○		1

2 学 期	小説(五)教材「美神」 【知識及び技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」について、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをおして、作品を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・舞台設定や時代背景をおさえ、作品のテーマについて考えを深める。	・舞台設定や時代背景をふまえて読む。 ・人物描写や表現効果に着目しながらテーマを考え、共有する。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用 等			○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	8
	随想・評論(三) 教材「私の日本住居論」 【知識及び技能】 ・幅広い視点からの文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・作者のものの見方をおして、日本の言語文化の特徴について考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作者のものの見方をおして、日本の言語文化の特徴について考えを深める。	・内容、構成、展開、描写などをとらえ、解釈させる。 ・自分のものの見方、感じ方、考え方を深めさせる。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用 等			○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	10
	詩・短歌・俳句 教材「永訣の朝」 【知識及び技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをおして、内容を解釈する。	・詩の表現世界をおして、作者の心情を読み取る。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用 等			○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
3 学 期	随想・評論(二) 教材「陰翳礼讃」 【知識及び技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・筆者の表現をふまえ、伝統的な価値観やその変化について考えを深める。	・日本文化についての感性豊かな言語表現を読み取る。 ・日本の伝統的な価値観やその変化について考える。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用 等			○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	6
	小説四 教材「舞姫」 【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、思考力等】 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わう。	・明治という時代背景や舞台設定の意味を考える。 ・登場人物の境遇と心情を理解する。 ・教科書、プリントあるいはノート、ICT ・一人1台端末の活用 等			○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考、判断、表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
合計										70

年間授業計画

成瀬高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 国語 科目 古典探究

教科：国語 科目：古典探究 単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 1組～7組

使用教科書：（精選 古典探究 大修館）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 古典探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通じた先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話・聞	書	読						
1 学 期	A 物語（一）歌物語 【知識及び技能】 ・古文を読むための基礎的な知識を確認し、古典作品の特質を知る。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	・音読、古語辞典の活用、用言及び助動詞の復習、確認 ・傍訳や脚注を参照しての内容を読み取る。学習のポイント（読解）に取り組む ・学習のポイント「探究」に取り組む。 ・教科書、文法書、古語辞典、便覧、プリント、ICT等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・歌物語における和歌の役割についての確に捉えており、『伊勢物語』の特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、和歌に用いた修辞を理解した上で、詠み手の心情について理解を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・『伊勢物語』の歌物語としての意義を理解し、和歌から登場人物の心情をつかまうとしている。	○	○	○	7
	B 随筆（一）方丈記 （二）枕草子 【知識及び技能】 ・古文を読むための基礎的な知識を確認し、古典作品の特質を知る。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	・音読、古語辞典の活用、用言及び助動詞の復習、確認 ・傍訳や脚注を参照しての内容を読み取る。学習のポイント（読解）に取り組む ・学習のポイント「探究」に取り組む。 ・教科書、文法書、古語辞典、便覧、プリント、ICT等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 ・古典の作品に関連のある事柄について様々な資料を調べ、その成果を発表したり報告書などにまとめたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、作者の価値観を理解しようとしている。 ・宮中での生活について理解しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査					○	○		1	
C 漢詩・近体詩 李白・杜甫 【知識及び技能】 ・他国の文化を尊重するとともに、我が国の伝統文化への興味、関心を喚起して理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・漢語の特色を活かして緊密に構成された韻文の訓読を通じて、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「自然」「旅情」「別離」「憂愁」「自適」のテーマにふれ、生命を尊び、自然を大切にする態度を養う。	・句形や構文、漢文特有語。 ・脚注や傍訳を参照しながら、正確に現代語訳をする。学習の手引き（読解）に取り組む。 ・作品や作者に関連した事項を調べる。学習の手引き「活動」（読む）に取り組む。 ・教科書、文法書、便覧、プリント、ICT。 ・一人1台端末の活用。	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・漢詩に興味をもち、作者のものの見方、感じ方を読み味わおうとしている。	○	○	○	10	

2 学 期	D 日記 更級日記 【知識及び技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	・音読、古語辞典の活用、用言及び助動詞の復習、確認 ・傍訳や脚注を参照しての内容を読み取る。学習のポイント（読解）に取り組む ・学習のポイント「探究」に取り組む。 ・教科書、文法書、古語辞典、便覧、プリント、ICT等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・『更級日記』や作者について関心をもち、女流日記文学への理解を深めようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	E 物語（三）大鏡 【知識及び技能】 ・「大鏡」の構成と内容、歴史物語としての特色を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・登場人物の関係、その行動や心情をとらえ、人物や事件について、作者がどのように思っているかを考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・歴史上実在する人物の生き方を通じて、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。	・音読、古語辞典の活用、用言及び助動詞の復習、確認 ・傍訳や脚注を参照しての内容を読み取る。学習のポイント（読解）に取り組む ・学習のポイント「探究」に取り組む。 ・教科書、文法書、古語辞典、便覧、プリント、ICT等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・歴史物語の特徴を踏まえ、人物や事件についての作者の視点を考えようとしている。	○	○	○	10
F 史伝 『史記』鴻門の会 【知識及び技能】 ・中国の歴史書の表現の特徴と我が国に与えた影響を知り、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・項羽と劉邦の生涯と世界史で学習したことがらとのつながりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな人物像をとおして、人間の生き方についての考えを深める。	・句形や構文、漢文特有語。 ・脚注や傍訳を参照しながら、正確に現代語訳をする。学習の手引き（読解）に取り組む。 ・作品や作者に関連した事項を調べる。学習の手引き「活動」（読む）に取り組む。 ・教科書、文法書、便覧、プリント、ICT。・一人1台端末の活用。	○	○	○	【知識・技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・古典の作品や文章を読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりしている。 ・古典の作品に関連のある事柄について様々な資料を調べ、その成果を発表したり報告書などにまとめたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	○	○	○	10	
定期考査							○	○		1
G 史伝 『史記』項王の最期 【知識及び技能】 ・中国の歴史書の表現の特徴と我が国に与えた影響を知り、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・項羽と劉邦の生涯と世界史で学習したことがらとのつながりを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな人物像をとおして、人間の生き方についての考えを深める。	・句形や構文、漢文特有語。 ・脚注や傍訳を参照しながら、正確に現代語訳をする。学習の手引き（読解）に取り組む。 ・作品や作者に関連した事項を調べる。学習の手引き「活動」（読む）に取り組む。 ・教科書、文法書、便覧、プリント、ICT。・一人1台端末の活用。	○	○	○	【知識・技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・古典の作品や文章を読み、その内容や形式などに関して興味をもったことや疑問に感じたことについて、調べて発表したり議論したりしている。 ・古典の作品に関連のある事柄について様々な資料を調べ、その成果を発表したり報告書などにまとめたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・時代背景や登場人物に興味をもち、各陣営の戦略や、人物の心情・行動を読み取ろうとしている。	○	○	○	10	

3 学 期	H 物語 (二) 源氏物語 桐壺 【知識及び技能】 ・「源氏物語」を通して長編物語がどう始まり、展開するかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・当時の婚姻制度や身分社会を踏まえ、光源氏が置かれた境遇について理解を深める。 ・和歌の比喻表現を理解し、和歌に込められた尼君と女房の心情について読みとる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	・音読、古語辞典の活用、用言及び助動詞の復習、確認 ・傍訳や脚注を参照しての内容を読み取る。学習のポイント（読解）に取り組む ・学習のポイント「探究」に取り組む。 ・教科書、文法書、古語辞典、便覧、プリント、ICT等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	I 物語 (二) 源氏物語 若紫 【知識及び技能】 ・「源氏物語」を通して長編物語がどう始まり、展開するかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・当時の婚姻制度や身分社会を踏まえ、光源氏が置かれた境遇について理解を深める。 ・和歌の比喻表現を理解し、和歌に込められた尼君と女房の心情について読みとる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	・音読、古語辞典の活用、用言及び助動詞の復習、確認 ・傍訳や脚注を参照しての内容を読み取る。学習のポイント（読解）に取り組む ・学習のポイント「探究」に取り組む。 ・教科書、文法書、古語辞典、便覧、プリント、ICT等 ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、物語の内容や作品の背景、登場人物の思いをとらえようとしている。	○	○	○	11
J 思想 【知識及び技能】 ・儒家道家の思想を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・孔子の門人たちとのやりとりを通して、師弟のあり方や孔子の人柄を考える。 ・性善・性悪をめぐる古代思想家の考え方を理解し、人間観形成を助ける。 ・道家的な生き方と儒家的な生き方の違いについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・繰り返し読み、暗唱することを通して『論語』の思想を深く読み取り、自己の考え方を豊かにする。 ・背景となる諸子百家の状況についての理解を深める。	・句形や構文、漢文特有語。 ・脚注や傍訳を参照しながら、正確に現代語訳をする。学習の手引き（読解）に取り組む。 ・作品や作者に関連した事項を調べる。学習の手引き「活動」（読む）に取り組む。 ・教科書、文法書、便覧、プリント、ICT、一人1台端末の活用。	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・同じ題材を取り上げた複数の古典の作品や文章を読み比べ、思想や感情などの共通点や相違点について論述したり発表したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・中国古代思想史について興味を持ち、現代に与えた影響について理解しようとしている。	○	○	○	12	
定期考査							○	○		1
適宜、古文単語テストを実施する。【知識及び技能】【学びに向かう力、人間性等】										合計
										105

年間授業計画

科目名 (単位数)	現代文B(2)	教科書:「精選 現代文B新版」(東京書籍)
対象学年	3	副教材1:「高校生のための現代思想エッセンス ちくま評論入門」(筑摩書房)
履修形態	必修	副教材2:「高校生のための現代思想エッセンス ちくま評論選二訂版」(筑摩書房)
講座数	7	副教材3:「改訂版 現代文キーワード読解」(Z会)
科目の目標	近代以降の文章について、読解・鑑賞・読書の方法を習得する。 ものの見方・考え方・感じ方を深める。 読解力・表現力を高める。 読書を通じて、自己の人生を豊かにする態度を育てる。 0	
学期 (予定時数)	単元	授業内容の概要
1 学期中間 (26)	評論「社会の壊れる時」 小説「檸檬」 まとめ 中間考査 評論「言語と記号」	筆者の提示する問題を読み取って整理し、メディアとスポーツの関係について理解を深める。 登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、「檸檬」の持つ意味について考える。 2つの教材を通じた自己の学びを振り返る 論の展開を意識して主張を理解し、言語に対する筆者の考え方を自己の考え方と比較する。
	評論「言語と記号」 評論「言葉を生きる」 評論「言葉を生きる」 評論「平気」 評論「平気」 まとめ 期末考査	筆者の考えを表現に即して読み取り、「生きていること」と「言葉」の関係について理解を深める。 韻文とその解釈によって描き出される人間像を的確に捉え、人間と文学の関係を考える。 3つの教材を通じた自己の学びを振り返る
2 学期中間 (28)	小説「舞姫」 小説「舞姫」 小説「舞姫」 小説「舞姫」 小説「舞姫」 中間考査 小説「舞姫」 小説「舞姫」	豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。
	小説「舞姫」 小説「舞姫」 小説「舞姫」 小説「舞姫」 小説「舞姫」 小説「舞姫」 期末考査 小説「舞姫」 小説「舞姫」 小説「舞姫」	豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。 豊太郎、エリス、相沢の生き方について考える。
3 学期 (16)	共通テスト対策	共通テストの解き方
評価の 観点と 方法	関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解	

以上の観点から総合的に評価を行う

年間授業計画

科目名 (単位数)	選択現代文(2)	教科書:
対象学年	3	副教材1:『共通テスト国語対策問題集 標準から実践へ 現代文編 三訂版』(桐原書店)
履修形態	選択	副教材2:『共通テスト分野別対策 ベーシックマスター 国語 現代文 改訂第2版』(Z会出版)
講座数	2	副教材3:『パワーマックス 共通テスト対応模試 現代文×8』(Z会出版)
科目の目標	大学入試共通テスト国語(現代文)問題の演習を通して読解力を中心に国語力を高める。	
学期(予定時数)	単元	授業内容の概要
1学期中間	大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 中間考査 中間考査	論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題
1学期期末 (26)	大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 期末考査 期末考査 大学入試問題(現代文)の解き方	論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題
2学期中間	大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 中間考査	論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題
2学期期末 (28)	大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方 期末考査 期末考査 大学入試問題(現代文)の解き方 大学入試問題(現代文)の解き方	論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 論理的文章問題・文学的文章問題・国語頻出問題 大学入試国語頻出問題 大学入試国語頻出問題
3学期 (16)	大学入試問題(現代文)の解き方	大学入試国語頻出問題
評価の 観点と 方法	定期考査の得点 授業内の問題演習の得点 授業内の漢字小テストの得点 授業内の国語頻出問題小テストの得点	

以上の観点から総合的に評価を行う

年間授業計画

科目名 (単位数)	古文演習(4)	教科書:精選古典B新版 (東京書籍)
対象学年	3	副教材1:力をつける古文ステップ3(数研出版)
履修形態	選択	副教材2:読解をたいせつにする 体系古典文法 七訂版(数研出版)
講座数	4	副教材3:大学入試最新国語頻出問題(文英堂)
科目の目標	古典作品のより正確な読解・鑑賞の習得をめざす。 古典を学ぶことで、ものの見方や感じ方、考え方を深める。 日本語文法を学ぶことで、言語感覚を高め、豊かな表現力を身につける。 大学入試に対応できる力をつける。	
学期 (予定時数)	単元	授業内容の概要
1 学期中間	教科書・説話 教科書・日記 教科書・評論 教科書・評論 教科書・物語 教科書・物語 教科書・まとめ 中間考査	十訓抄 和泉式部日記 和泉式部日記 古今和歌集仮名序 古今和歌集仮名序 俊頼髓脳 中間までのまとめ
1 学期期末 (52)	紀行 物語 説話 語学書 説話 期末考査 期末考査	『都のつと』 『源氏物語』 『宇治拾遺物語』 『国文世々の跡』 『閑居友』
2 学期中間	伝奇物語 擬古物語 歌学書 物語 歌文集 軍記物語 随筆 中間考査 日記文学 日記文学	『竹取物語』 『とりかえばや物語』 『戴恩記』 『大和物語』 『鈴屋文集』 『平家物語』 『枕草子』 『更級日記』
2 学期期末 (56)	俳文集 歌論書 物語 説話 仮名草子 期末考査 期末考査 歌論書 入試対策	『中務内侍日記』 『鶉衣』 『無名抄』 『宇津保物語』 『今昔物語』 『一休咄』 『俊頼髓脳』 共通テスト対策
3 学期 (32)	入試対策	共通テスト対策
評価の 観点と 方法	古文に興味・関心を持ち、積極的に取り組んでいるか。 入試に対応できる力を身につけているか。定期考査等の実施。 入試に対応できる基礎力を身につけているか。古文単語テストの実施。 以上の観点から総合的に評価を行う	

年間授業計画

科目名 (単位数)	漢文古文演習(6)	教科書:高等学校 古典B 古文編 漢文編(東京書籍)
対象学年	3	副教材1:四訂版 力をつける古文 ステップ3(数研出)
履修形態	選択	副教材2:改訂版 力をつける漢文 ステップ3(数研出)
講座数	1	副教材3:核心古文単語351(尚文出版編集部)
科目の目標	<p>古典の作品について読解・鑑賞を行う。 古典の学習を通して、日本古来のものの考え方、見方を理解し、日本文化の教養を深める。 古典作品の読解、鑑賞によって言語感覚を高め、表現力を豊かにする。 漢文の読解、鑑賞によって、日本に大きな影響を与えた中国文化への理解を深める。</p>	
学期(予定時数)	単元	授業内容の概要
1学期中間	古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 中間考査	古文・紀行「都のつと」漢文・類書「太平広記」 古文・紀行「都のつと」漢文・類書「太平広記」 古文・物語「源氏物語」漢文・類書「太平広記」 古文・物語「源氏物語」漢文・類書「太平広記」 古文・説話「宇治拾遺物語」漢文・伝記「列女伝」 古文・説話「宇治拾遺物語」漢文・伝記「列女伝」 古文・語学書「国文世々の跡」漢文・伝記「列女伝」 古文・語学書「国文世々の跡」漢文・伝記「列女伝」
1学期期末 (78)	古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 期末考査 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習	古文・説話「閑居友」漢文・思想「孔子家語」 古文・説話「閑居友」漢文・思想「孔子家語」 古文・説話「雑々集」漢文・史伝「梁書」 古文・説話「雑々集」漢文・史伝「梁書」 古文・伝記物語「竹取物語」漢文・文章「文選」 古文・伝記物語「竹取物語」漢文・文章「文選」 古文・伝記物語「竹取物語」漢文・史伝「春秋左氏伝」
2学期中間	古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 中間考査 古文演習 漢文演習	古文・擬古物語「とりかへばや物語」漢文・史伝「春秋左氏伝」 古文・擬古物語「とりかへばや物語」漢文・史伝「十八史略」 古文・歌学「戴恩記」漢文・史伝「十八史略」 古文・歌学「戴恩記」漢文・史伝「戦国策」 古文・歌物語「大和物語」漢文・史伝「戦国策」 古文・歌物語「大和物語」漢文・思想「呂氏春秋」 古文・歌文集「鈴屋文集」漢文・思想「呂氏春秋」 古文・歌文集「鈴屋文集」漢文・史伝「戦国策」
2学期期末 (84)	古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習 期末考査 古文演習 漢文演習 古文演習 漢文演習	古文・軍記物語「平家物語」漢文・史伝「戦国策」 古文・軍記物語「平家物語」漢文・逸話「貞観政要」 古文・随筆「枕草子」漢文・逸話「貞観政要」 古文・随筆「枕草子」漢文・史伝「史記」 古文・日記文学「更級日記」漢文・史伝「史記」 古文・日記文学「更級日記」漢文・思想「韓非子」 古文・日記文学「更級日記」漢文・思想「韓非子」 古文・日記文学「中務内侍日記」漢文・寓話「郁離子」 古文・日記文学「中務内侍日記」漢文・寓話「郁離子」
3学期 (48)	共通テスト対策 共通テスト対策	直前対策 直前対策
評価の 観点と 方法	古典作品に対する意欲、関心。 読解するための文法力。 読解するための単語力 古典常識や知識の深さ。 聴く力、読解を表現する力。	
以上の観点から総合的に評価を行う		